

人口ビジョン（改訂原案）に対する意見一覧

提出No.	意見No.	意見内容	市の考え等
1	1	<p>この度の原案を読ませていただき、とても良く整理された内容で、私が今まで漠然と描いていたこれからの少子高齢化に伴う様々な課題が有ることを具体的に知り勉強になりました。図表34からは認定こども園（幼保一体型）が主流になること、図表35の児童生徒数が25年先には約半数になること、オ、介護の図表では15年後に介護が減少に向かうこと、それが現実と受け止めました。</p> <p>高齢者が多いということは死亡者数も多くなり（当然のこと）、若い人達がこどもを生まなければ自然減となる。財政も厳しくなり現在、中規模都市の住みよい秋田市の今後が危惧される。が、活力に満ちた秋田市となる為に「プラスの循環プラン」に期待します。</p> <p>ただ一つ、その中で「5-2①交流人口、関係人口、移住者数の増などによる外貨獲得」については、行政としては慎重に検討してすすめて欲しい。</p>	<p>「交流人口、関係人口、移住者数の増などによる外貨獲得」につきましては、まずは民間事業者が「稼ぐ」ための環境づくりとサポートを行い、市の税収増などにより、「ひと」と「まち」に再投資するための原資を得ることを目的としております。</p> <p>一方で、例えば観光振興において、他都市では、観光地におけるオーバーツーリズムなどが問題となっている事例があるなど、交流人口等の新しいひとの流れをつくるに当たっては、様々な影響も懸念されることから、市民の皆様の日常生活や安全安心が脅かされることが無いよう、しっかりとバランスを見極めながら進めてまいります。</p>